091216#102KTP





⚠警告

製品を使用する前に取扱説明書を注意深〈読み、よ〈理解してから使用下さい。 この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管して下さい。

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社までご請求下さい。



株式会社 レックス

〒501-0222 岐阜県瑞穂市別府611-1 TEL. 058-326-7166 (代表) FAX. 058-326-7165

はじめに

この度は、2ピースクリップウエイトフィッティングツールをお買い上げ 頂き誠に有り難うございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を十分に読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。説明書の内容について不明点やご質問がある場合は、ご購入になりました販売店までお問い合わせ下さい。

また、製品のご使用にあたっては、タイヤ交換作業のご経験のある専任の作業者が行って下さい。この時、取扱説明書の内容に示されている注意事項、取り扱い方法の全てをご理解頂いてからご使用下さい。

1.安全について

警告表示について

この取扱説明書では、使用者及び周囲の方々や財産に損害を与えない為の警告表示をしています。警告表示は警告ラベルの記号と警告文の組み合わせで表示されています。

⚠警告

正しく使用しない場合、死亡または重傷のおそれがあることを示します。

⚠注意

正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがある ことを示します。

また、当該製品自体または、他の使用者の財産に対して損害を与えるおそれがあることを示します。

⚠警告

2ピースクリップウエイトフィッティングツールを安全にお使い頂く 為に、次の項目を必ずお守り下さい。正しく使用しない場合、重傷 のおそれがあります。

作業区分	警告事項
破損·負傷につ いて	本製品は取扱説明書に記載されている使用方法で正しく使用して下さい。正しく使用されていない場合、製品が破損したり、作業者が負傷する場合があります。
	本製品は、欧州車用の2ピースクリップウエイトの取り付け及び取り外し用具として開発されています。その他の目的でご使用にならないで下さい。その他の目的でご使用になった場合、製品が破損したり、作業者が負傷する場合があります。
	本製品を使って、身体の一部や物を引っ掛けたり、 釣りしたりしないで下さい。人が怪我をしたり、物が 損傷する場合があります。
	損傷を受けたり、異常が確認出来る製品を使用しないで下さい。作業中に本製品が破損して飛散した場合、作業者が負傷または重症を負う可能性があります。
	本製品によりクリップとリムの間に作られた隙間に 指や手を入れないで下さい。 本製製品が外れた場合、作業者が負傷または重症 を負う可能性があります。
	製品の改造や他の製品と結合、連結させて使用しないで下さい。

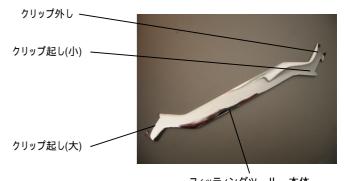
⚠注意

2ピースクリップウエイトフィッティングツールを安全にお使い 頂〈為に、以下の項目を必ずお守り下さい。正し〈使用しない 場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがあります。

作業区分	注意事項
故障·損傷 について	極端な高温、低温下や温度変化の激いい場所では 使用しないで下さい。破損の原因となります。
	塩害を受ける地域では使用しないで下さい。 破損の 原因となります。
	薬品の雰囲気中や薬品に触れる場所では使用しないで下さい。薬品などによる変色や劣化がある場合は継続して使用しないで下さい。
	作業開始前の点検や定期自主検査を必ず実施して 下さい。
	落下させたり、打撃したりしないで下さい。

2.製品の構成と名称について

梱包から製品を取り出し、破損が無いか確認して下さい。



フィッティングツールー本体

本製品に含まれるもの フィッティングツール 1個 取扱説明書 1枚

3.製品の使用方法について

本製品は、欧州車用の2ピースクリップウエイトの取り付け及び取り外し用具として開発されています。

その他の目的でご使用にならないで下さい。その他の目的でご使用になった場合、製品が破損したり、作業者が負傷する場合があります。

2ピースクリップウエイトの取り付け

まず、クリップを必要な場所へ打ち込みます。 打ち込みは通常のウエイトハンマーなどで打ち込んで下さい。 この作業は本製品では行うことが出来ません。



ウエイトクリップはリムに適した形状の製品を使って下さい。 形状が適切でない場合、ウエイトを確実に取り付けることが出来ず、走行中にウエイトが外れる可能性があります。

3 - 1.フィッティングツールのクリップ起しのサイズ(大か小)を選択して写真の様に クリップに掛けます。

この時、レ型の方をクリップ先端側へ引っ掛けて下さい。





3 - 2 . フィッティングツールを引っ掛けたらクリップを起して、クリップとリムの間の隙間を作ります・

3 - 3 . その隙間へ、必要なバランスウエイトを挟みこみます。 この時、クリップでの押さえ付けが不十分な場合、リム形状とクリップ形状が適合していないか、クリップの打ち込みが浅い場合があります。 問題点を解消して、確実にクリップがウエイトを押さえている事を確認して下さい。

ウエイトの取り外し作業は、逆の手順で行って下さい。

2ピースクリップの取り外し

3 - 4 · クリップには写真の様に穴が設けられています。 この穴にクリップ外し部を使って、クリップを取り外します。 この時、クリップの先端が、リムへ接触しリムを傷つける場合があります。損傷を防止するために は、クリップ先端部とリムの間にウエスなど当てて作業を行って下さい。







4. 製品の点検とメンテナンスについて

本製品は、取扱説明書に従ってメンテナンスを実施して下さい。また、本製品を改造したり、他の製品と結合・連結させて使用しないで下さい。

4-1. 本製品を使用する前に、目視点検により製品に以下の問題がないか確認して下さい。(日常点検)

本体の破損、曲がり、 各フック部の摩滅、 メッキの剥がれ(メッキの剥がれで指や手を切る場合があります。この場合は使用を中止するか、怪我をしない様にやすりなどでならしてご使用下さい。)

4 - 2 . 大きな荷重を受けたり、大きな衝撃を受け本製品が変形した場合は、使用を中止して下さい。製品は再使用や修理せず破棄して下さい。

4-3.使用後の保管

油脂、ビードクリームなどの汚れや水分を十分にふき取り、湿度の少ない乾燥した工具箱や棚へ保管して下さい。











